

メキシコ

(情報提供：在日メキシコ大使館)

メキシコは北米に位置するラテンアメリカの国で、日本の約5倍の広大な面積、多様性、経済力を誇ります。約3,000年以上前の古代文明に起源を持つ豊かな歴史と文化を有し、近年は女性のエンパワメントやジェンダー政策の進展も注目されています。公用語は世界言語ランキング3位のスペイン語で、世界最大のスペイン語話者国（話者全体の約4人に1人がメキシコ人）として、毎年多くの日本人学生・社会人が留学に訪れます。人文学だけでなく、近年ではテクノロジー分野の高水準な研究が行われる高等教育機関も世界中の留学生を惹きつけています。



修業年限・学期

学士号：4年（医学部など一部の学部は5～6年）、修士号：2～3年、博士号：3年～（分野や機関による）
 その他、日本の専門学校に類似する課程もあるが、留学生の受け入れは僅少。
 通常、学期は8月に始まり翌7月上旬までが1学年（大学によって多少異なる）で、多くの教育機関がセメスター制を採用。

入学条件・出願・選考

留学先機関によって異なるため、その都度問合せが必要。

語学力の目安

講義は基本的にスペイン語で行われるため、学士課程以上に留学を希望の場合、高度なスペイン語能力が必要。大学によっては、付属の語学学校があるのでそちらも利用可能。

留学にかかる費用の目安・滞在先

学費は各大学、専攻、また国公立か私立かによって大きく異なるため、留学先機関の情報を参照のこと。1カ月の生活費は都市によって大きく異なるが、首都メキシコシティ中心地では月に1600米ドル程度。しかしながら、居住地区や都市によって大きく上下するため、事前に様々な情報を収集すること。

PICK UP 大学生以上の日本人が利用可能なメキシコ国費奨学金：

- ①日本メキシコ戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画
1971年に創設され、これまで両国で5,000人超の研修生を派遣してきた国費留学制度。約1年間の2つの長期コースに大別される。
1) スペイン語・メキシコ文化コース（国立メキシコ自治大学 付属の語学学校でスペイン語を習得）
2) 専門コース（全国の高等教育機関に所属し、専門科目を受講）
- ②外国人のためのメキシコ政府奨学金
メキシコで専門課程、修士課程、博士課程を修めたい、また博士研究者の外国人対象

お役立ちリンク

日墨戦略的
グローバル・
パートナーシップ
研修計画



外国人のための
メキシコ政府
奨学金
※閲覧にはVPN使用推奨



ニュージーランド

(情報提供：ニュージーランド大使館 エデュケーション・ニュージーランド)

自然豊かなニュージーランドは、国内8校の総合大学が全て国立で、QS世界大学ランキング上位2%にランクイン。世界1位と評価された「学生の未来を見据えた教育」と世界トップの安全な学習環境を求めて世界から留学生が集まっている。平等と多文化共生を重視し、女性の参政権を世界で初めて認めた国としても有名。サステナビリティ分野における先進国として産官学が連携し、高等教育では学問としてこの分野を本格的に勉強・研究することができる。ニュージーランドの高等教育機関は①国立総合大学②国立工科大学③私立高等教育機関の主に3種類。それぞれ政府団体によって厳しく品質監査がなされている。



修業年限・学期

ニュージーランドの学士課程は通常3年制で、専攻によっては4～6年必要な場合も。ダブルディグリー制度で同時に2つの学士を取得可能。8校の総合大学では全て大学院課程を開講し、ポストグラデュエート・ディプロマ（1年）、修士号（2年）、博士号（3年）が取得可能。全国16校の国立工科大学（New Zealand Institute of Skills and Technology）では、基礎教育から大学院教育まで学術および職業訓練の両方のプログラムを提供。
 新学期は2月下旬から始まり、11月が学年末。

入学条件・出願・選考

ニュージーランドの学士課程は高校課程修了、大学院課程は学士号取得が条件。出願時期は大学により異なるが、多くは3カ月前に締切。必要書類は入学願書、成績証明書、卒業証明書、IELTSスコア等で、全てオンライン上で手続き可能。詳細は留学希望先のウェブサイトを確認。国立総合大学や工科大学では、1年または1学期の「Study Abroad」プログラムも提供している。

語学力の目安

学士：IELTS Band 6.0以上、TOEFL iBT 80点以上もしくはそれ相当
 大学院：IELTS Band 6.5以上、TOEFL iBT 90～100点以上もしくはそれ相当

留学にかかる費用の目安・滞在先

費用の目安（年間）
 学士課程学費：NZ\$30,000～NZ\$45,000
 修士課程学費：NZ\$35,000～NZ\$53,000
 教育機関や専攻分野により異なるため、詳細は留学希望先のウェブサイトを確認。
 生活費：NZ\$20,000～NZ\$30,000（食費、交通費、住居費、娯楽費などを含む目安）
 滞在はホームステイ、学生寮、アパートシェア、ハウスシェアなど。

PICK UP ニュージーランドでは、教育水準を常に高く維持するため、教育機関や資格の審査、認証、登録をニュージーランド資格庁（NZQA: New Zealand Qualifications Authority）が厳格に管理しています。また、留学生が安心して生活できるよう、国は「留学生の生活保障に関する服務規程」を定めています。この規程への登録と遵守は、留学生を受け入れるすべての教育機関に義務付けられています。さらに、ホームステイの手配や学生サポートを含む留学生の福利厚生についても、詳細な規定が設けられています。

お役立ちリンク

エデュケーション
ニュージーランド
公式ウェブサイト
Study with New Zealand



ニュージーランド
生活情報サイト
NauMaiNZ

